

広報



特集

祝 成人式 P2~4

- トピックス P5
- おめでとうございます P6~7
- 朝イチnavi／ひたちおたの逸品 P12
- 市民提案型まちづくり事業 P13
- ひたちおたてくてくウォーク P18
- はじめての誕生日／園児たちのギャラリー P20

平成28年(2016)

2

月号

No.651

【常陸太田そばまつり開催中】



特集 祝成人式 未来へ羽ばたけ

平成 28 年常陸太田市成人式の模様を特集します

1月10日、平成28年成人式がパルティホールで開催されました。会場では旧友や恩師との再会を喜ぶ声が響きわたり、何度も写真撮影をする新成人の姿が見られました。

今年の新成人は男性329人、女性275人の合計604人。天候にも恵まれ、多くの人が新成人の門出を祝いました。

式典に先立ち、各中学校の卒業アルバムから抜粋された写真で作った「思い出のスライド」を上映。また前日に行われた竜神大吊橋での「新成人バンジー」の映像が映し出されると、歓声が上がりました。



新成人バンジー

成人式実行委員長の黒澤和貴さんは、新成人を代表して「それぞれが目標を見失わずに、成人としての決意を胸に堂々と生きていきたい」とあいさつ。

アトラクションでは、出身のマシコタツロウさんのミニコンサートのほか、地元ダンスグループ「ダンススタジオスペースH・A・G」による華麗なダンスが披露され、門出に花を添えました。



思い出のスライド



マシコタツロウのミニコンサート



ダンススタジオスペースH・A・G 演舞



中学校ごとに記念撮影



20歳の宣言

新成人が20歳の宣言をボードに書きました



「わが家のアイドル」が新成人に

平成3年から平成21年まで広報ひたちおおたで連載した「わが家のアイドル」。そこに掲載された双子のお子さんが成人式を迎えました。



筒井 優太さん ㊦
駿太さん ㊧
(峰山中出身)

右下の写真は、1歳のころの家族写真です。両親に抱っこされているのが私たちで真ん中にいるのが姉です。今この写真を見ると懐かしく、また20年間を振り返ってみると時が経つのが早く感じています。

成人式を迎えて、改めて両親に感謝しています。現在、私たちは理学療法士(兄の優太さん)と自動車整備士(弟の駿太さん)になるため勉強中です。早く一人前の大人になり、お世話になったいろいろな方に恩返しして、社会に貢献したいです。



広報ひたちおおた平成9年8月号『わが家のアイドル』より

感謝 ～想いと共に未来へ～

成人式実行委員長にインタビュー

成人式実行委員会では、市内8中学校の卒業生17人が集まり、昨年の9月から月2回、成人式の準備を進めてきました。実行委員会のメンバーは、学生や社会人などさまざま。一人ひとりが自分の役割を果たし、最高の形で成人式を終えることができ、大変感謝しています。

今年の成人式のテーマは『感謝～想いと共に未来へ～』。20歳という節目を迎え、家族や友人、先生そして地域の皆さんなどたくさんの人によって私たちが支えられているという感謝を込めてこのテーマにしました。

これから私たちの人生、うれしいことや悲しいこと、辛いことなどさまざまなことがあると思いますが、何事にもめげずに挑戦し、悔いのない人生を歩んでいきたいと思っています。



成人式実行委員長
黒澤 和貴さん
(太田中出身)



(仮称) 東部東地区土地画整理組合 設立準備会が結成

国道349号バイパス沿線の東部東地区について、昨年の12月22日、地権者組織による(仮称) 東部東地区土地画整理組合設立準備会が発足しました。これは若者層の定住促進や雇用の創出のため、企業を誘致し、買い物や働く場所等の機能を集約したまちづくりを目的としたもので、準備会結成届および技術的援助申請が大久保市長へ提出されました。



第1回準備会にて



準備会結成届等の提出

日本消防協会から防災活動車が交付

公益財団法人日本消防協会から「消防団員等福祉共済の福祉増進事業」として、防災活動車が消防本部に交付されました。

この車両は消防本部連絡車として、平時は防火・防災啓発活動などに、災害時には人員・資機材の搬送や避難誘導などに有効活用されます。



防災活動車 (三菱デリカ D:5)

宮の郷工業団地にモータープールが竣工

昨年12月24日、宮の郷工業団地でカーレポ(株)モータープールの竣工式が行われ、大久保市長や関係者など約80人が出席し、完成を祝いました。主に輸入された自動車の販売店への出荷前点検・保管管理業務が行われ、総面積は9・1ha、保管可能台数約3500台で、1日約60台の保管メンテナンスを行います。



竣工式でのテープカット

茨城労働局と雇用対策協定を締結

1月6日、市と茨城労働局は、雇用対策協定を締結しました。この協定は、県内の自治体では初の試み。

今後、市と労働局が連携し、子育て支援や定住関連施策、雇用対策の効果的な事業展開を図っていきます。

【主な取り組み】

- ◇大都市圏の居住者が地方に移住するUI・Jターン対策の推進
- ◇ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の実現



大久保市長と中屋敷茨城労働局長

◇新卒者のマッチング支援など

宝くじ助成事業で 備品を整備

町会や公民館など、団体の枠を超えた新たな地域コミュニティ組織の活動充実のため、宝くじ補助事業を活用し、コミュニティ活動で使用する備品を購入しました。今後、これらの備品を活用し、地域の絆を深め、活性化を図っていきます。



※この助成は、宝くじの社会貢献、広報を目的としてコミュニティ活動に必要な施設や備品を整備するための事業です。



キャッチボールで全国大会3位

昨年12月6日、岡山県のマスカットスタジアムで行われたキャッチボールクラシック全国大会で、太田中・水府中野球部合同チームが3位に入賞しました。

この大会は、中学生がキャッチボールの正確さとスピードを競うもので、各県の予選を勝ち上がった36チームが参加。1チーム9人が7m離れて向かい合い、2分間で何回キャッチボールできたかを競うもの。太田中2年で主将の根本浩平さんは、「予選から準決勝まで勝ち抜き、決勝では全国3位という結果にチーム一同満足しています。この



太田中・水府中野球部の皆さん

貴重な経験を生かし今後も頑張りたいです」。また、水府中2年で主将の小林直斗さんは、「水府中野球部は部員6人と少ないため太田中と合同チームで臨みました。他の学校に比べて練習時間が少ない中、全国3位という結果が出てとてもうれしいです」と話してくれました。

お米日本一コンテストinしずおかで金賞



常陸太田の米を考える会

前沢孝一さん㊦

昨年11月27日・28日、静岡県で行われた第12回お米日本一コンテストinしずおかで、常陸太田の米を考える会の前沢孝一さん（下河合町）が金賞を受賞しました。前沢さんは、「昨年に引き続き金賞を受賞できてとてもうれしいです。これからも市外の皆さんに常陸太田市産のお米はおいしいと言われるように頑張りたいです」と話してくれました。

交通安全の取り組みを表彰



太田地区交通安全協会

里美支部長 酒井康行さん

昨年の11月20日、第51回県交通安全県民大会が県庁で開催され、太田地区交通安全協会里美支部が、交通安全、交通事故防止などでの多大な功績が認められ、交通安全功労団体として表彰されました。



サッカー全国大会で準優勝

昨年12月25日～29日、鹿児島県で行われた「第39回全日本少年サッカー大会」に、太田小6年の綿引海斗くんが出場しました。各都道府県の代表等48チームが激しい戦いを繰り広げるこの大会。綿引くんは茨城県代表の鹿島アントラーズジュニアで中心選手として活躍、見事準優勝に輝きました。



綿引海斗くん
(太田小6年)

「全国大会では決勝で負けてしまい、自分たちの甘さが出ました。ポジションはフォワード。ドリブルで相手を抜いてシュートを決めた時が一番うれしいです。夢は世界一活躍できる選手になることです」

サッカーで関東選抜に

1月8日～11日、千葉県で行われた「2015年度ナショナルトレセンU-12関東」に、菅田小6年で常陸太田SSS所属の川田涼太くんが参加しました。これは1都7県から選抜された小学生が、年1回合宿形式でサッカーのトレーニングを行うもの。身長169cmの川田くんは、茨城県からただ一人ゴールキーパーとして選ばれました。



川田涼太くん
(菅田小6年)

「今回レベルの高い選手とプレーして、今まで以上に練習が必要と感じました。シュートを止めたときの達成感がキーパーの魅力。一番気を付けているのはポジションです。目標は日本代表になって世界で活躍することです」

野球でオーストラリア遠征へ

太田一高野球部2年の川崎進也さんが北関東選抜に選出され、昨年暮れに海外遠征に参加しました。



川崎進也さん(右端)

川崎さんは「オーストラリアの選抜チームと対戦し、貴重な体験ができました。今後、練習を積み重ね、春夏の大会に向けて頑張っていきたい」と話してくれました。

箱根駅伝で健闘



稲田翔威さん㊦

1月2日・3日に開催された第92回箱根駅伝に、順天堂大学4年の稲田翔威さん(太田中出身)が出場、区間5位の力走を見せました。復路の7区(21・3km)を走り、大学の順位を9位から5位に押し上げた稲田選手は「チームに貢献できたことを誇りに思います。今後、就職先でも陸上を続けていきたいです」と話してくれました。

棚谷絶景のパノラマをハイキング

12月6日、棚谷町で絶景のパノラマと地域のお宝を巡るハイキングが行われ、地元の皆さんや学生ボランティアなど約50人が参加しました。地元のお宝の石仏や神社・植物などについて解説を受けながら、約6.5kmのコースを散策。天候にも恵まれ、棚谷スカイラインと呼ばれる高台からの絶景も堪能。ゴール後は、豚汁が振る舞われ、参加者同士で交流を深めました。



地図を片手に説明に聞き入る

参加者たちは「棚谷スカイラインのコースは自然、歴史とも本当にお宝!」「たくさんの人たちにこのスカイラインを知ってもらいたい」などと感想を述べていました。



棚谷スカイラインからの絶景はぜひ現地で!



参加した皆さん。今回は犬2匹も参加してくれました

薬谷町でお宝看板設置と町内ゴミ拾い

12月6日、薬谷町でお宝看板設置ウォーキングと町内ゴミ拾いが行われました。まずはラジオ体操をして、参加者の皆さんの体が温まったところで出発。町内の清掃をしながら地域のお宝10カ所に看板を設置しました。最後は、お汁粉が振る舞われ、参加者同士交流を深めました。



力を合わせて看板を設置



ゴミを拾ってさやかに



薬谷町のお宝に看板を設置しました。薬谷町にぜひ遊びに来てください

ちよつと寄り道

今月は下利員町



西光寺の仁王門

の周りに薬師堂の礎石が残り、当時をしのべます。寺の周辺は公園になっていて、町民が樹木の伐採や草刈りをして整備しています。四季折々、景観を楽しめますが、春の桜と秋の彼岸花は特に見事で、隠れた名所となっています。

しもとしかずちよう さいこうじ もくどうやくしにょらいざどう
下利員町の西光寺には、「木造薬師如来坐像」と「木造仁王像」の貴重な文化財があります。



仁王像

来月は「金井町」さんをお願いします。



紹介者
下利員町
生天目 操さん



ジオの世界へようこそ

河鹿沢の滝と豎破山

里美地区には、里川に注ぐ沢がたくさんあり、小さな滝があちこちに見られます。このような滝はどうしてできたのでしょうか。

里川は、棚倉破砕帯の東の縁に当たり、それより東側の阿武隈山地（多賀山地）は中生代白亜紀に形成された花崗岩からできています。花崗岩は、緻密で硬いのですが、風化されやすい特徴があります。風化してできた割れ目から浸食された結果、滝ができたと考えられます。里川の支流の一つ、河鹿沢にも雄滝、雌滝、菅谷不動尊の滝などいくつかの滝が見られ、流れの緩やかなところには、花崗岩が風化してできた真砂が堆積しています。遊歩道も整備されてい



雄滝

て、見学しやすくなっています。

河鹿沢の源流は、多賀山地の中央部付近に位置する豎破山（日立市・高萩市）にあり、この山には巨大な花崗岩がそこかしこに見られ、それにまつわる伝説も残っています。



菅谷不動尊の滝

最も有名なのは、八幡太郎義家が太刀で真つ二つに切ったとされる太刀割石です。登山道からはその他に烏帽子石、畳石、舟石などの奇石が見られます。



太刀割石

常陸太田の磯邊です。郷土常陸太田のジオに触れてみませんか。



岡文化課（☎72-3201）／

（一社）市観光物産協会（☎72-8194）

ジオパークの魅力などをジオネット常陸太田会員が紹介

VOL. 11



↑ジオネット常陸太田の情報はこちらへ

旬彩レシピ 22

常陸太田の「旬」を感じるレシピを紹介！



材料（50 本分）

ゆず・・・1 個
大根・・・1/3 本（約 10 cm）
辛くない唐辛子（飾り用）・・・適量
塩・・・適量

〈1 回分の調味液〉

砂糖・・・100 g 酢・・・200 cc

※調味液はその都度作る

今月は ゆず巻き

大根からゆずの皮の色がすけて見え、目でも楽しめるゆずの香りがとてもさわやかな一品です。

レシピ

- ①大根を 1 ～ 2 mm 程度にスライスしてボールの中で塩をまぶしたたき、水分を抜く。
- ②ゆずの皮をむき、むいた皮を細切りにする。
- ③大根の水分をしぼる。
- ④細切りにしたゆずの皮を一本ずつ大根で巻く。
- ⑤フタ付きの大きめの容器に敷き詰める。
- ⑥砂糖と酢を合わせた調味液を入れる。
- ⑦ 2 日後、出てきた水分を捨て、新しい調味液に取り換える。
- ⑧ 2 日おきに⑦の作業を 3 回繰り返す。3 回繰り返した後は調味液を入れたまま保存する。



水府地区 金砂郷地区 里美地区
林 友深 渡部 智穂 なる

2013年10月から開始された本事業では、金砂郷・水府・里美の3地区に3人の芸術家が滞在し、地域の皆さんと一緒に多岐にわたる活動を展開しています。

【地元三十六景 作品寄贈】

地域の皆さんが自身のお気に入り、地元の名所名物として認定するプロジェクト『地元三十六景』。昨年は、たくさんの“版画ポスター”を地域の皆さんと制作し、日々の生活を共にするささやかなお気に入り、名所名物として発表されました。

12月25日、その中の一点を「こどもセンターうぐいす」へ寄贈しました。送迎バスを模したパネルには、園児作の「大好き幼稚園」というタイトルの版画が飾られています。



こどもセンターに飾られた作品

金砂郷



【情報誌「SATOMITO（里美と）」冬号完成！ 赤ちゃんタイムでワークショップします】

【お知らせ】春夏秋冬で発行してきた里美の「なんかいいね。」を伝える地域情報誌 SATOMITO。多くの方のご協力もあり冬号が完成しました。ぜひご覧ください。



地域情報誌 SATOMITO

里美

図書館でのワークショップ

【募集】①3月3日（木）②17日（木）10時30分～赤ちゃんタイム（図書館本館）にて「明日ポストワークショップ」を開催します。

親子で1年後の成長したお子さんへお手紙を書きませんか？

各日先着30人。参加費無料。3月1日（火）までに電話または直接図書館本館へお申し込みください。

（※図書館本館・電話番号…72-5555 月曜休館）

【絵本の原画の展覧会を開催します】

2月14日（日）から28日（日）まで梅津会館（西二町）で、林と元協力隊の笹川が共同で制作してきた絵本の原画を展示する展覧会を開催します。その他にもこれまで制作してきた絵画作品等も展示します。日時など、詳しくは常陸太田アーティスト・イン・レジデンスのホームページをご覧ください。



常陸太田クレヨン組の絵本の制作中

水府



壁画制作や再生商品開発、パッケージデザイン、イベントへの参加など、市内各地でさまざまな活動をしています。市民の皆さんと関わりながら、芸術に特化した楽しく深みのある活動をしていきたいと思います。アーティストのお問い合わせは、少子化・人口減少対策課までお願いします。

内線 314・346 fax 0294-72-3002 ホームページ: hitachiota.air.com FB ページ: facebook.com/air.hitachiota



地域おこし協力隊がゆく

里美の杉をどう使う？



里美地区の杉を使って地域おこし

3月から里美の杉の木を使ったツアーを行います。親やおじいちゃん・おばあちゃんが、生活の中で長く使える「イスのような机のようなもの（仮）」を、こどもの日にプレゼントするという企画。一時的なイベントではなく、里美に計4～5回通って想いを込めて作ります。先日、木工作家さんと大工さんで道具の調整や教え方の工夫をしながら、初心者の方が試作。危ないところ、難しいところはこうしたらいいのか、妥協できないところはどこか考えながら作ってみました。



田中あかね
(里美地区)

有機栽培を目指す



里山ホテルで燻炭作り

12月末から里山ホテルときわ路さんで畑の開墾のお手伝いをしています。有機栽培を目指して有機肥料を作成しています。落ち葉を集めてコンポストを作ったり、燻炭を作ったり…。

また、ときわ路さんでは畑だけでなく裏の里山の整備もしています。そこでチェーンソーやその他器具の使い方を教わりながら日々を過ごしています。

地域の鳥追いまつりにも参加し、皆さんと交流もできて楽しい毎日です。また、全国にいる協力隊とのネットワークを作れたらと思っています。

※燻炭とは、もみ殻をいぶし焼きして炭化させたもの



竹村幸耶
(農業分野)

未来の農業を考える



研修先の
にんじん
畑

収穫した里芋を貯蔵するための穴を掘る



どんな農業をするかを決めるため、引き続き農業研修を続けています。その中で感じたのは、『ただ作って出荷するだけではいけない』ということ。私のような土地も技術もお金もない人は、ただ作って出荷するだけの農業では既存の農家との競争で勝つことはできません。運良く広い土地と設備、機械が手に入り、効率的な農業ができたとしても、10年後20年後には植物工場との競争に破れる時代が来ると思います。TPPの影響もどうなるかわかりません。そのため、これから先、私のような非農家出身の若者はそれらとは別の領域で、土地と作物という『手段』を使って別の価値を生み出していかなければならないと思います。そしてそこにビジネスチャンスがあると考え、それを模索中です。



山下陽一
(農業分野)

問 少子化・人口減少対策課（内線 346）

地域おこし協力隊ホームページ hssk-i.com/

地域おこし協力隊フェイスブック facebook.com/hokyoryokutai

田舎暮らし WEB @ 茨城県常陸太田市ホームページ <http://www.hitachiota-no-kyoryokutai.com>

地域おこし協力隊
の情報はこちら→



朝イチnavi

里美ふるさと振興公社（大中町）

里美牛のおいしさを伝えたい

朝市では、里美牛を使った串カツやコロッケ、メンチカツを販売しています。里美地区にある里美牧場で子牛から約36カ月間、地元で採れた飼料米など餌にも気を配りながら丁寧に育てています。里美牛は肉質がやわらかく、かめばうま味があふれる逸品。この里美牛のおいしさを皆さんに知ってもらいたいと

新鮮な農産物等で毎回好評の常陸太田朝市。魅力ある商品を発信する出店者の方を紹介しています。

図販売流通対策課（内線663）

思い商品にしました。また、朝市では、アツアツのものを提供したいと思い、その場で揚げ揚げしていますので、カラッと揚げた衣の中に、里美牛のジューシーなうま味が凝縮されています。ぜひ、朝市で里美牛のおいしさを味わってみませんか？



メンチカツやコロッケなど、3個買おうと割引しています

★今月の一枚の写真★



今月の写真は、つくば市から大好きなおじいちゃんと朝市へ来てくれた**いつきくん**です！皆さんも朝市に遊びにきてください。



今月の朝市は2月21日**日**午前8時から10時まで市役所駐車場で開催！

ひたちおおたの

made in
Hitachiota

逸品

市内には優れた農林水産物や加工品などが数多くあります。その中から市の**特産品認証制度**で認証された特産品を紹介していきます。

図市特産品推進協議会事務局

（販売流通対策課 内線663）

常陸太田自酒プロジェクト 純米酒「ご縁だね」



規格・価格：720ml・1,350円
1,800ml・2,700円（税込）
製造場所：岡部合名会社

常陸太田自酒プロジェクトの『ご縁だね』は多くの人のご縁、人と人とのつながりの中で生まれてきた日本酒です。『地酒』ではなく『自酒』となっているのは、みんなで造った自分たちのお酒という意味が込められています。また、このお酒を飲んでいただく方とのご縁が『ご縁だね』をとおして広がってほしいという願いが込められています。冷や酒ではキレのある味わいと、前菜料理などの軽めの料理との相性は抜群です。熱燗にすれば米のうま味が引き立ち、料理との相性の幅が広がる味わいになります。素晴らしい出会いと想いを込めて造られた自慢のお酒、ぜひ一度味わってみてください。今年の新米酒は3月下旬に販売開始。市内の小売店や水戸京成百貨店等で販売します。



今年の5月中旬頃に田植え & 新酒の宴イベントを開催予定。ぜひご参加ください



公募で集まった皆さんで酒米（美山錦）の田植え作業



9月には脱穀作業が行われた

常陸太田自酒プロジェクトの情報は
こちら→



市特産品認証マーク

特産品として認証された商品には、この認証マークを表示し、PRを行っています。詳しくはこちら→



皆さんのアイデアをまちづくりに!!

▶▶▶ 市民提案型まちづくり事業の紹介② ◀◀◀

自分たちの力で地域の課題を解決し、地域の活力を生み出そうとするグループや団体等を応援する事業で、8年目を迎えた今年度は11団体を採択しました。各団体の活動状況を紹介していきます。■市民協働推進課（内線 217）

地域文化遺産の保存・継承

【中野富士山古墳保存会】

代表 埴忠敬（中野町）

平成25年に中野町内で発見された中野富士山古墳（全長70m級の前方後円墳）の保存・整備を進めています。これまで、除草や樹木伐採のほか、手づくり階段の設置など古墳環境の整備を行いました。今年度は、ベンチや参道の整備、桜の植樹などを実施するとともに、昨年の10月には



今後、地域の大切な宝として環境整備に努め、地域の活性化につながる活動を行っていきます。

地域財産の再認識と魅力発信

【里美地区番付け編成会議】

代表 中野林平（小菅町）

里美地区を流れる里川で地区を東西に分け、魅力的な資源を紹介する「里美地区見立て番付」を作成しています。昨年は、里美牧場や七反のしだれ桜などの「観光名所番付」を発行し、里美地区全世帯と地区外からの来訪者へ配布しました。今年度は、滝や溪谷など



巨樹・巨木や文化財など地域財産の発掘と魅力の発信をしていきます。

「塩の道」の復活を目指して

【笠石「塩の道」保全隊】

代表 会沢孝一（小妻町）

大正時代まで北茨城市加え、総勢18人で倒木撤去の平潟から里美・大子方や枝打ちのほか、看板・手面へ塩や鉄などが運搬されていた「塩の道」の整備を行いました。また、「塩の道」を進めています。塩の道には、道を紹介するハイキング石柱の道標など歴史遺産が数多く残存。豪快に水が流れる薄葉沢滝群など自然環境にも恵まれ、多くの人が訪れています。今年度は、新たな隊員8人を



今後、環境整備を行うことにより、交流人口の増加と地域の活性化を進めていきます。

阿弥陀堂の魅力を活かした地域活性化

【あおぞら大里会】

代表 飯嶋浩（大里町）

大里町にある県指定文化財「阿弥陀堂（来迎院）」に伝わるイボ取り石の話などをまとめたリーフレットの作成・配布や周辺の環境美化活動を行っています。今年度は、年間をとおして境内の花壇整備を行うとともに、8月には80人を超える地域の子どもたちの



も、周辺環境の美化を進めるとともに、地域の子どもたちと一緒に阿弥陀堂にまつわる行事やお話の伝承を行っていきます。

常陸太田市人口ビジョンおよび 常陸太田市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しました

当市では平成 27 年 12 月に、平成 72 年までの人口推計と目指すべき将来の方針についてまとめた「常陸太田市人口ビジョン」と、今後 5 カ年の施策目標をまとめた「常陸太田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。これは、人口減少による地域コミュニティの衰退や、地域経済などへの悪影響を克服するため、国のまち・ひと・しごと創生総合戦略を踏まえて策定したもので、人口減少問題の克服と地方創生に向けた具体的な取り組みを推進していきます。

企画課（内線 311）／少子化・人口減少対策課（内線 314）

市の人口の現状と課題

当市の人口減少の要因について分析したところ、30 歳代の子育て世代が減少し、1 年間に生まれる子どもの数についても大幅に減少していることが原因であると分かりました。特に、子どもの出生率は全国や茨城県平均を大きく下回り、結婚をしない方の未婚率についても全国平均を上回り年々増加傾向にあります。このまま人口減少が続くと、現在約 51,000 人の人口が 2060 年には 21,916 人になると推計され、人口の減少により市民生活の活力の低下を招くばかりか、地域コミュニティの維持が困難になり、地域経済や財政にも大きな影響を及ぼしかねません。

このままでは！

平成 72（2060）年の推計人口は、21,916 人（58%減）（国立社会保障・人口問題研究所推計準拠）

こうなる前に！！

目指すべき将来の方向

① 若い世代の結婚、出産・子育てに関する希望の実現

安心して結婚・出産ができ、充実した教育を受けられる環境づくりを推進

② 子育て世代等にとって魅力あるまちづくり

便利で生活しやすく、子育て世代にとって魅力あるまちづくり
都市部から地方への移住希望者の定住促進

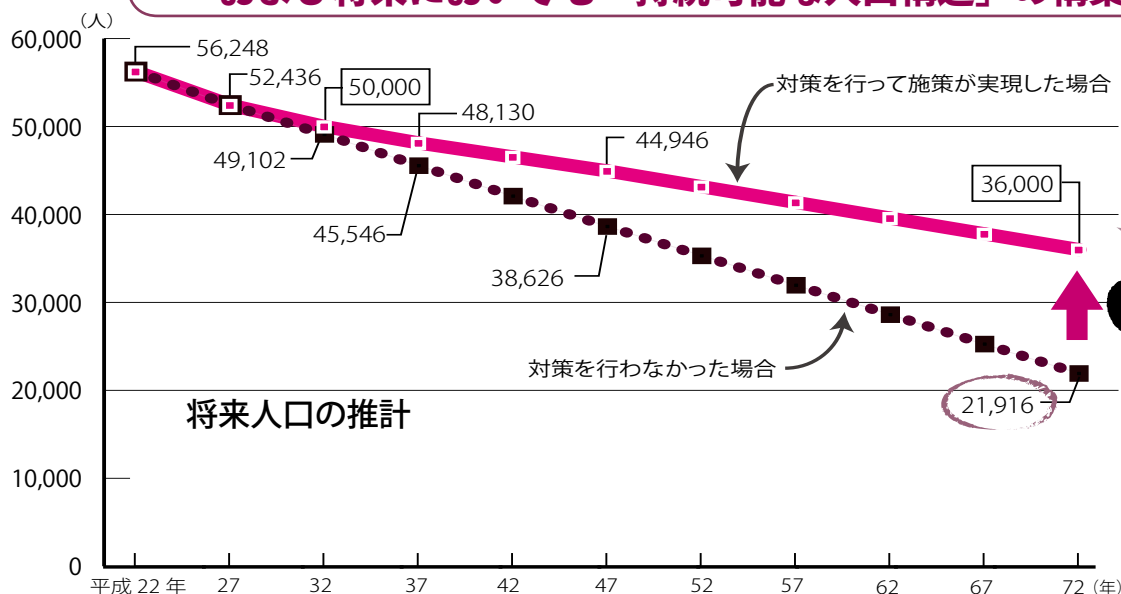
③ 働く（働きたい）若者が住みたくなるような環境整備

雇用・通勤環境の整備や住宅の確保・提供など、働きやすく利便性の高いまちづくり

④ いきいきと暮らせる社会の構築

市民がいつまでもいきいきと暮らせる社会の構築
健康寿命の延伸

平成 72（2060）年に常住人口規模 36,000 人維持 および将来においても「持続可能な人口構造」の構築



「ふるさと」と
「コミュニティ」を
なくさないために

今後5カ年の施策目標

基本目標 1

市の特性を活かした産業振興と安定した雇用の場を創出する

施策内容

- ◇新たな市街地開発の推進
 - 土地区画整理事業の促進など
- ◇市内起業・創業の促進と市内就業の拡大
 - 起業家、創業者育成支援事業の実施など
- ◇中小企業の経営強化支援
 - 新商品開発補助の実施など
- ◇農業の販売力・生産性向上
 - 販路拡大の促進など
- ◇新規就農者の支援
 - Uターン者就農奨励制度の創設など



基本目標 2

市への新しい人の流れをつくる

施策内容

- ◇賃貸住宅・住宅用地整備の推進
 - 民間賃貸住宅新築、建て替え補助など
- ◇田舎暮らしの推進
 - 空き家バンク、空き家移住経費補助の実施など
- ◇観光振興による交流人口の拡大
 - 団体旅行誘致の促進など
- ◇若者等の定住促進支援
 - 移住、定住者の奨学資金返還助成制度の創設など



持続可能な常陸太田市の実現

総合戦略における目標（平成 32（2020）年）

- ・常住人口 50,000 人（※）
- ・年間出生数 300 人



基本目標 3

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

施策内容

- ◇結婚・定住の推進
 - 結婚推進支援員による結婚から定住までの支援実施など
- ◇安心して出産できる環境づくり
 - 妊婦健診費用助成の拡充など
- ◇安心して子育てできる環境づくり
 - 市立小中学校給食費の軽減など
- ◇子育て世帯等の居住環境づくり
 - 住宅取得促進助成の実施など



基本目標 4

時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

施策内容

- ◇便利で魅力あるまちづくり
 - 公共交通の見直しなど
- ◇健康で安心して暮らせるまちづくり
 - 健康推進体制や地域医療体制の充実・強化など



※常住人口…国勢調査の結果に基づき、毎月の住民基本台帳と外国人登録の増減数（出生・死亡・転入・転出等）を加減して算出した人口

第2回市フォトコンテストの受賞者が決定しました!

(一社)市観光物産協会主催で、「常陸太田市の観光と歴史の出会い〜風景・人々の笑顔〜」をテーマに作品を募集したところ、市内外から240点の応募がありました。昨年の12月に審査会が行われ、受賞作品が決定しました。

問 (一社)市観光物産協会 (☎ 72-8194)

◇グランプリ (一般)



○題名 町屋の夜まつり
羽賀佐智子さん (日立市)

◇グランプリ (学生)



○題名 写真部のすっさん
根本崇生さん (栄町)

◇優秀賞



○題名 竜神峡のパノラマ
木村学さん (天下野町)

◇特別賞



○題名 ^{しず}ホテル舞う閑やかな里川
渡部一紀さん (天下野町)

◇特別賞



○題名 光跡
松葉修さん (水戸市)



○題名 お手入れはまかせて!
中野律子さん (日立市)



○題名 豊作
小野瀬清三さん (日立市)



1月20日には授賞式が行われた

市フォトコンテストの詳細については、
市観光物産協会ホームページをご覧ください。
ホームページ: <http://www.kanko-hitachiota.com/>

市観光物産協会のQRコードはこちら→



第24回市駅伝競走大会「12月12日/山吹運動公園周辺コース」
▼小学男子の部①太田小 A/33分00秒②久米小 A/33分28秒③機初小 A/33分44秒
▼小学女子の部①里美小 A/35分02秒②佐竹小 A/37分05秒③久米小 A/37分19秒
▼中学男子の部①金砂郷中 A/1時間06分07秒②太田中 A/1時間06分22秒③水府中 A/1時間06分28秒
▼中学女子の部①太田中 A/1時間02分54秒②峰山中駅伝部/1時間03分41秒③金砂郷中 A/1時間05分53秒
▼高校男子の部①水戸工業/58分06秒②日立工業 A/59分26秒③日立工業 B/1時間00分49秒
▼高校女子の部

ス。ポーツフラッシュ

(敬称略・丸数字は順位)

①水戸桜ノ牧/1時間05分47秒
▼一般男子の部①常陸太田消防 A/1時間04分15秒②太田一GO B/1時間12分20秒③太田走友会/1時間14分39秒
▼一般混成の部①太田走友会 A/58分40秒②世矢J&J A/1時間01分25秒③走思走愛/1時間06分27秒



ご支援、ありがとうございます

◇善意ありがとう

幡寿会様=社会福祉事業のため 7,432円



各 瑞龍町・茅根町・上河合町 地で豊作祈る

1月10日、**瑞龍町でどんと焼き・まゆ玉飾り**が行われました。地元の皆さんが参加し、お正月飾りや書初めなどを「ワーホイ」と声に出しながら燃やし、五穀豊穡・無病息災を祈願しました。



書初めを燃やし五穀豊穡を願う

1月16日、**茅根町鳥追いまつり**が行われました。田んぼに、2つの鳥追い小屋を作り、その中で子どもたちがもちや豚汁などを食べながら楽しいひと時を過ごしました。夕刻には小屋に火がつけられ、五穀豊穡を願いました。



鳥追い小屋の前で記念撮影

1月17日、**上河合町で鳥追い祭り**が行われました。幸久小の児童も製作に取り組んだ大小2つの鳥追い小屋が並び、子どもたちは小屋の中で炭火で餅を焼いたり豚汁をすすり体を温めました。日暮れとともに小屋に火がつけられ、集まった方たちは五穀豊穡や無病息災を祈りました。



小屋の中でお餅を食べる子どもたち

市 第1回発酵食品フェスティバル 内の発酵食品が大集合

1月24日、かなさ笑楽校で**第1回発酵食品フェスティバル**が開催されました。市内の発酵食品産業の振興を図ろうと、日本酒やしょうゆ、納豆など発酵食品に携わる企業や団体が一堂に集結。発酵食品を使った調理実演や体験教室などが行われ、足を運んだ多くの方に発酵食品の素晴らしさをアピールしました。



市内の発酵食品企業 20 社が参加



会場は大勢の方でにぎわう

海 常陸太田市産ぶどうと梨がバンコクへ 外に販路拡大へ

J A 常陸 常陸太田ぶどう部会と梨部会では、海外への販路拡大を目指して、昨年9月中旬にタイの首都バンコクにある高級デパートで常陸太田市産ぶどうと梨を販売しました。味に定評のある常陸太田のぶどうと梨は現地の皆さんにも大人気でした。



タイのデパートに並ぶ常陸太田市産ぶどうと梨

火 平成 28 年市消防出初め式 災予防と防災へ

1月9日、パルティホール他で**平成 28 年市消防出初め式**が開催されました。太田一高、佐竹高合同による演奏で消防パレードが行われ、消防職員・団員 824 人、消防車両 56 台、婦人防火クラブ員、また防火衣を着た子どもたちも参加しました。屋外式典では、瑞竜中、峰山中、太田中合同による演奏で分列行進を行い、その後、消防団員による消防ポンプ操法展示訓練や太田あすなろ保育園幼年消防クラブ員による鼓笛演奏がありました。



消防ポンプ操法訓練は迫力満点



じょうづるさんと行進

気 常陸太田サッカー少年団 30 周年 持ちを新たに

1月9日、白羽スポーツ広場で**常陸太田サッカースポーツ少年団 30 周年を記念**し、式典と新年の初蹴りが行われました。式典では、保護者から指導者に感謝状が贈られ、初蹴りでは団員が新たな気持ちを胸に練習に励みました。また、保護者や少年団のOBも加わった合同チームとの交流戦も行われ、楽しい1日となりました。

新たな気持ちでスタート



市内の自然・史跡や特産品なども交えて見どころをお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを紹介していきます。意外と知られていない名所や素晴らしい自然を巡りながら、皆さんも歩いてみませんか。

ひたちおおたてくてくウォーク 57



常陸太田市文化課エコミュージアム推進室 (☎72-3201)

西河内上・中町ハイキングコース(後編)

距離：約 9.5km

所要時間：約 3 時間

先月号に引き続き、西河内地域を巡ります。西河内市民ふれあいセンターをスタート、幹線道路に沿って西河内中町を南へ進み、まず石裂山碑とおざくさんへ。さらに南へ向かい東に折れて上り坂を行くと、御子入不動尊がひっそりと祭られています。そして天満神社・愛宕神社で一息ついたら、堀底馬頭観音まで足を延ばしてUターン。北上しながら途中で西へ折れて坂道を上ると、三岫春日神社があります。西河内地域には馬力神が比較的多く残り、馬を使った耕作が行われていた当時をしのぶことができます。



園児たちのギャラリー

たんぽぽ組（年長さん）

雪だるまを作りました。元気いっぱいみなは雪も大好き。

雪だるまを作ったり雪合戦したいな♪

今月は「のぞみ幼稚園」で〜す（^0^）/

ゆきだるま



おめでとう！ はじめての誕生日

元気に
すくすく

2月で1歳です！



三枝愛花ちゃん
2月5日（西三町）



小沼嶺央くん
2月5日（下利員町）



山崎智弘くん
2月7日（町屋町）



関川花菜ちゃん
2月9日（金井町）



古川航大くん
2月14日（東二町）



小祝悠冬くん
2月17日（幡町）



高畑穂実ちゃん
2月18日（天下野町）



小田倉駿くん
2月20日（栄町）



小川稜介くん
2月22日（葉谷町）



早川凜ちゃん
2月23日（木崎一町）



鼻和陽菜乃ちゃん
2月25日（木崎一町）



◇対象 市内に住所を有する平成27年4月生まれのお子さん（4月号掲載分）

◇応募締切 3月10日（日）

◇必要事項 お子さんの氏名（ふりがな）・性別・生年月日・住所、応募者（保護者）の氏名・電話番号

◇その他 メールの場合は写真データを添付の上、受信制限を解除してください（JPEG形式で3MB以内）。応募された写真は返却しませんのでご了承ください。

〒情報政策課広報広聴係（〒313-8611 常陸太田市金井町3690）／メールアドレス joho2@city.hitachiota.lg.jp／内線 303・304

お子さんの満1歳の記念に写真を掲載してみませんか。掲載希望の方は、任意の用紙に必要事項を記入し、写真を添えてお申し込みください。



←QRコードを読み取ると、メールアドレスを表示することができます。

表紙に 2月は、秋に収穫されたそばが熟成し、1年で最もおいしくなる時期と言われています。よせて 現在開催中の常陸太田そばまつりで、絶品の常陸秋そばを味わってみてください。

発行 常陸太田市／編集 情報政策課

〒313-8611 常陸太田市金井町3690 ☎72-3111（内線303・304）Fax72-3002

*広報ひたちおたは市のホームページでもご覧になれます URL <http://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/>

常陸太田そばまつりについてはこちら→

